

新型コロナウイルス感染症拡大によるライフスタイル・ワークスタイルの変化に対応した新たな取組を実施。

自転車を活用した交流人口の拡大

南会津地域は公共交通機関が十分に整備されていないが、一方で自動車交通量が多くない、信号が少ない、平地から峠道までレベルに合ったコース設定が可能といった点から、**サイクルツーリズムの適地**。

R2実績

- 1.管内の自転車愛好団体等による「南会津サイクルツーリズム協会」立ち上げ
- 2.南会津地域全体のサイクリング関連情報を一体的に発信するwebサイトの立ち上げ

R3実施予定

- 1.地域内に設けられたチェックポイントを一定期間内に自転車で自由に周り、獲得ポイントを競う「サイクルロゲイニング」による周遊イベントを実施。
- 2.チェックポイントには宿泊施設等も含め、中長期の滞在を促す仕組を検討。

リモートワーク・ワーケーションの推進

南会津地域は、大自然の中で仕事と余暇を楽しむ**ワーケーション**や**リモートワークのポテンシャルを有している**。全国的にもワーケーションが推進されてきており、観光需要の一つ。

R2実績

- 1.管内宿泊施設を対象としたワーケーション受入意向等調査
- 2.「おいでよ！南会津。」Webサイトにワーケーション特集ページを作成、情報発信
- 3.SNS広告を活用した情報発信

R3実施予定

- 1.旅行会社等に委託し、県と連携意向のある7施設等とともに、ワーケーションプランの造成、販売
- 2.ワーケーションプラン利用者へのアンケート調査（回答者へは南会津で利用できるクーポン券付与等）、課題の把握。
- 3.アンケート結果等をもとに、受入施設等によるセミナー開催

地域・事業者と共働し、各事業を有機的に連携させる。
また、首都圏企業等の協力を得て、消費者・利用者等の視点を反映させる。

オンライン観光

自宅にしながら手軽に参加できるオンライン観光は、南会津を知らない人、訪れたことがない人に、**南会津の魅力を発信する絶好の機会**。

R2実績

- 1.「おうちソク旅」を利用したオンライン観光の実施
雪下キャベツ等、下郷町の特産品を販売、「道の駅しもごう」からのライブ配信

R3実施予定

- 1.オンライン観光の実施
地元産品の購入とセットで、南会津のモノ・場所の魅力とともに、生産者のこだわりや、暮らす人の魅力を伝え、南会津を知ってもらうオンラインツアーを実施。

オンラインによる地域情報発信

対面によるイベント、リアルなPR活動が難しい中、地域情報発信の手段として、**webサイトやSNSの活用は重要**。

R2実績

- 1.南会津地域の観光・移住等、地域情報を発信する「おいでよ！南会津。」Webサイトの運営。「伊南川流域の郷土料理」や「八十里越」等、一つのテーマに焦点を当てた特集ページによる地域の魅力の紹介。
- 2.「めっけろ南会津」SNSキャンペーンの実施

R3実施予定

- 1.「おいでよ！南会津。」Webサイト、SNSによる情報発信を継続
- 2.利用者が使いやすく、サイト回遊率を上げるため、サイトの改修を行う。